

第39回全日本都市対抗テニス大会神奈川県予選 注意事項

- * 本トーナメントは全てのチーム、選手を公平に扱います
- * 下記以外の基本的ルールはJTAルール2014に準じます
- * 服装もJTAルールに準拠したテニスウェアとします(年齢別種目は長ズボンの着用を認めます)
- * 試合形式は全試合8ゲームズプロセット(8-8タイブレーク)、セミアドバンテージ方式とします
- * 登録選手の変更は初回戦に限り1種目、1名の変更を認めます
(指定用紙に記入し本部に提出ください)
- * 対戦オーダー表は4部作成し、その内の「本部用」を毎回本部に提出ください
対戦結果は勝者チームが「報告用」に全対戦結果を記入して速やかに提出して下さい
- * 試合の順序は以下の順で行います
(1)女子複、(2)男子複、(3)女子45才複、(4)男子45才複、(5)男子55才複、
(6)女子単、(7)男子単
・順序通りの試合が不可能な場合はレフェリーの判断により、できる試合から行う事があります
- * 対戦に先立ちネットを挟んでオーダー交換と両チームのメンバー紹介をしてください(司会;RU)
- * 選手が自分の試合開始時間に遅れた時、その種目は不戦敗となります(オーダー交換時も適用)
- * 本トーナメントは、当日の初回戦を除き、ポイントが決まった時点で以降の試合は打ち切ります
- * 複・単両方に出場する選手の休憩時間は5分以内とします
- * 大会運営上食事時間は特に定めません。各チーム内で進行を考慮し済ませてください
- * コート割は1回戦は1~2面展開、2回戦は3面展開、準決勝・決勝は原則5~6面展開とします
実際のコート割、コート移動、コート展開・増減等はレフェリーの指示に従って下さい
3位決定戦を行います。
- * 審判は全ての試合ロービングアンパイア方式で行います。また、決勝戦にはSCUをつける事があります。
- * 決勝戦以外はセルフジャッジで行って頂きます(ロービングアンパイアによるオーバールールもあります)
・飲み物の供給や用具の交換、フットフォールのアピールなどはアンパイアに申し出てください
- * セルフジャッジでは、他コートからのボールの侵入等妨害と判断した時はどちらの選手がレットを
かけても構いません(即座に、相手に分かるようにレットを宣言しプレーを止めて下さい)
但しプレーが続行した場合は無効とします
- * 試合は小雨決行とします。不可能な場合はナイターとしたり日程を変更して実施する事があります
- * ウォームアップ時間は3分以内とします(ロービングアンパイアが計時をします)
- * ボールは1試合2球使用です
・対戦開始に先立ちドロ番号の小さいチームに必要数をお渡しします
・対戦終了時に勝利チームが数を確認して本部に返却下さい
・試合中ボールが行方不明になった場合はロービングアンパイアから補充を受けて下さい(2球)
- * チーム名カードは各チームに5枚お渡しします。勝ち上がった場合最終日まで管理してお使いください
- * トイレットブレークはやむを得ない場合に限り1試合、1回認めます(サービスの順番になった時のみ)
- * 対戦が決着したら両チームネット挟んで結果を確認し挨拶をして終了してください(司会;RU)
- * 対戦が終了したら勝利チームは速やかに結果を本部に報告し合わせて使用ボールを返却してください
- * 4日、5日共当日の朝のプラクティス時間は各チーム15分間です。
試合開始時間に支障を来さないよう厳密にお守り願います。
- * 全対戦が終了次第表彰式を行います。3位・4位チームも出席下さい。

以上

レフェリー: 川上利勝